

衆議院事務局における文書管理の現状について

平成20年9月25日

- 第1 衆議院事務局が保有する文書の分類
- 第2 会議に関する文書の種類、管理等について
- 第3 議院行政文書の管理等について
- 第4 憲政記念館及び資料課の事務分掌と文書の移管について

第1 衆議院事務局が保有する文書の分類

- 1 会議に関する文書
- 2 議院行政文書

第2 会議に関する文書の種類、管理等について

1 会議に関する文書の種類

ア 会議録、議案等の文書

- 会議録（本会議録）
- 委員会議録
- 議事総覧（※1）
- 議事日程本書
- 議席関係
- 議決原本（※2）
- 衆議院公報
- その他

- ※1 参議院関係のものを除き、議員に配付される議案、質問、請願、報告書、公報、会議録、議事に密接に関係する印刷物の全部を所定の順序で会期ごとに編集・製本したもの。（参考 参照）
- ※2 提出・送付された議案、本会議における議決通知、委員会報告書、内閣等から提出された報告書などの原本・写し・印刷物を、一の会期ごとに整理・製本したもの。

イ 会議の運営及び調査に関する文書

- 委員会日誌
- 議員等からの調査依頼に対する回答文書
- その他

2 会議に関する文書の管理等

【根拠法】

「両議院は、各々その会議の記録を保存し、秘密会の記録の中で特に秘密を要すると認められるもの以外は、これを公表し、且つ一般に頒布しなければならない。」（憲法第57条第2項）

「会議録は、議長又は当日の会議を整理した副議長若しくは仮議長及び事務総

長又はその代理者がこれに署名し議院に保存する。」(衆議院規則第205条)
「委員会議録は、委員長及び理事がこれに署名し、議院に保存する。」(衆議院規則第62条)

ア 憲法、衆議院規則に規定されているものは会議録であるが、会議関係の文書は原則、永久保存としている。

管理場所については、本会議録及び委員会議録の本書並びに帝国議会の議事録、議事速記録、委員会議録及びその他の文書は、資料課書庫にて保存容器に保管して、保存している。

議員室及び職員等に利用される会議録、議事総覧等は、資料課の書庫、その他の議事日程本書、議決原本などの文書は、担当課の書架又は倉庫で管理している。

イ 請願に関する文書は例外であり、採択された請願は各府省に送付するが、審査未了のものは請願課倉庫で原本5年、署名1年保存としている。

陳情書、意見書については、原本5年保存としている。

ウ 会議の運営及び調査に関する文書は、調査局及び会議運営担当課において、衆議院事務局文書取扱規程の例により管理されている。

3 IT化及びデジタルアーカイブ化について

会議に関する文書は、法律案等の国会提出文書、会議録などすべて文書(紙ベース)となっているため、IT化にはなじまない。

デジタルアーカイブに関しては、国会会議録検索システムが運用されており、昭和22年の第1回国会以降の本会議、すべての委員会等の会議録を閲覧することができる。

まもなく帝国議会会議録についても完成の予定で、何人も全ての会議録にアクセスすることができることとなる。

なお、衆議院ホームページから本会議、委員会の審議中継にアクセスすることができる。

4 文書の利活用について

会議に関する文書は概ね現用文書であり、各課室は所掌事務に関する過去の先例等を調査するため、文書を課内の書架で管理することが多く、事務局以外のものの利用は難しい。

資料課は、衆議院で配付されるすべての文書が管理・保存されているので、議員、職員等であれば借り出すことができる。

第3 議院行政文書の管理等について

1 議院行政文書の定義

人事、会計等の行政事務の遂行上作成又は取得した文書、図画及び電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、職員が組織的に用いるものとして事務局が衆議院事務局文書取扱規程で管理している。

衆議院の情報公開制度の対象文書である。

2 議院行政文書の管理等

衆議院事務局文書取扱規程で管理する文書は、各課室に置かれる文書取扱責任者（課長等）等が、文書の整理、利用、保存、廃棄に関する事務を行っている。

文書は文書ファイルにまとめて管理し、その情報は文書管理システムに登録され、組織的かつ体系的に管理されている。

保存期間を満了した文書ファイルは廃棄するが、必要があれば保存期間を延長する。また、文書取扱責任者が憲政記念館で保存することが適当と認めた文書は、衆議院事務局文書取扱規程第44条により憲政記念館へ移管する。

3 IT化について

人事、会計等の文書はIT化に相応しいものであるので、積極的に取り組んでいる。今後、府省共通の文書管理システムを導入し、文書の電子的記録管理をしていく予定である。

4 文書の利活用について

保存された文書は、各課によって利活用されている。

第4 憲政記念館及び資料課の事務分掌と文書の移管について

1 憲政記念館の設立目的及び事務分掌

憲政記念館は、昭和45年に我が国の議会開設80周年を迎えた際、議会制民主政治の発展に資するため設立された。

憲政に関する文献、資料の収集、保管及び公開展示を行っている。

憲政記念館の収蔵庫は、室温20度、湿度50%で管理されている。

2 資料課の事務分掌

会議録、議事録、議事速記録、委員会議録、議事総覧、国会に関する公文書（事務局に関する公文書を除く。）等の保存を行う。

3 文書の移管

各課室の文書取扱責任者が憲政記念館で保存することが適当であると認める文書ファイルがあるときは、次の手順で移管する。

【手順】

その旨を記した書面を、文書課長に提出する。

↓

文書課長は、これを取りまとめ憲政記念館資料管理課長に提出する。

↓

資料管理課長は、文書ファイルを調査し憲政記念館に移管する文書を特定する。

↓

移管される文書が特定されたときは、各課室の文書取扱責任者は、移管される文書をまとめた文書ファイルを作成し、資料管理課長に移管する。

↓

文書ファイルの移管が終了したときは、資料管理課長はその旨を文書課長に報告する。

4 今後の課題

ア 各課室で管理している文書は、各課室において現用文書という認識が強く、憲政記念館への移管が進まない現状がある。

イ 現在、研究者を交えて、事務局が有する文書を憲政記念館に移管する調査を行っている。

ウ 資料課と憲政記念館の事務分掌を整理する。

5 国立公文書館への移管について

会議に関する文書は、法規により移管は難しい。

議院行政文書については、協議していきたい。

外務省職員の長期欠勤に対する外務省の対応に関する質問主意書
国連事務総長主催のコンサートにおいて日本海呼称問題等に触れたパンフレットが配布された件に関する質問主意書
沖縄戦における集団自決に対する防衛研究所の認識に関する質問主意書

外務省におけるワインの管理方法に関する質問主意書
消失した在庫ズベキスタン大使館配置の日本画についての外務省の対応と国民の税金で購入した美術品に対する外務省の認識に関する質問主意書

外務省の竹島問題への取り組みについての国民への説明責任に関する質問主意書
肝炎被害者救済策等に関する質問主意書
「ねんきん特別便」等に関する質問主意書
生活保護に関する質問主意書
救急医療提供体制の充実に関する質問主意書

外務省職員の長期欠勤に対する外務省の対応に関する質問主意書
(鈴木宗男君提出、質問第四号)
国連事務総長主催のコンサートにおいて日本海呼称問題等に触れたパンフレットが配布された件に関する質問主意書
(鈴木宗男君提出、質問第五号)

配付

○書類配付 今二十三日次の書類を文書函に配付した。

官報 第四七五二号(一月二十三日付)

同 号外 第一一号(二分冊)(一月二十三日付)

同 号外 政府調達第一一号(一月二十三日付)

午前九時三十分

衆議院本会議速記録(速報版)(一月二十二日付)

午前十時三十分

宮古島「バイオエタノール・アイランド構想」に関する質問主意書
(照屋寛徳君提出、質問第一号)

国連の先住民権利宣言を受けての我が国政府の取り組みに関する質問主意書
(鈴木宗男君提出、質問第二号)

北方領土返還要求行進に対する外務省の関与並びに認識に関する質問主意書
(鈴木宗男君提出、質問第三号)

外務省職員の長期欠勤に対する外務省の対応に関する質問主意書
(鈴木宗男君提出、質問第四号)
国連事務総長主催のコンサートにおいて日本海呼称問題等に触れたパンフレットが配布された件に関する質問主意書
(鈴木宗男君提出、質問第五号)
沖縄戦における集団自決に対する防衛研究所の認識に関する質問主意書
(鈴木宗男君提出、質問第六号)
外務省におけるワインの管理方法に関する質問主意書
(鈴木宗男君提出、質問第七号)
消失した在庫ズベキスタン大使館配置の日本画についての外務省の対応と国民の税金で購入した美術品に対する外務省の認識に関する質問主意書
(鈴木宗男君提出、質問第八号)
外務省の竹島問題への取り組みについての国民への説明責任に関する質問主意書
(鈴木宗男君提出、質問第九号)
肝炎被害者救済策等に関する質問主意書
(山井和則君提出、質問第一〇号)
「ねんきん特別便」等に関する質問主意書
(山井和則君提出、質問第一一号)
生活保護に関する質問主意書
(山井和則君提出、質問第一二号)
救急医療提供体制の充実に関する質問主意書
(阿部知子君提出、質問第一三号)
午後三時三十五分
議院運営委員会議録 第一号
国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラク人道復興支援活動等に関する特別委員会議録 第一号
参議院議院運営委員会議録 第一号
午後四時三十分
所得税法等の一部を改正する法律案(内閣提出第三号)
道路整備費の財源等の特例に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第四号)
午後五時三十五分

(参考)

衆議院議員に配付される議案等

○第百六十八回国会書類配付 今二十三日次の第百六十八

回国会書類を文書函に配付した。

第百六十八回(臨時)国会の会期は十一月十日まで六十二日間とするの件(議長発議、重動一)

災害対策を樹立するため委員四十人よりなる災害対策特別委員会、政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する調査を行うため委員四十人よりなる政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立のため委員二十五人よりなる沖縄及び北方問題に関する特別委員会、青少年問題の総合的な対策を確立するため委員二十五人よりなる青少年問題に関する特別委員会及び北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員二十五人よりなる北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会を設置するの件(議長発議、重動二)

国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動等の諸問題を調査するため委員四十五人よりなる国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラク人道復興支援活動等に関する特別委員会を設置するの件(議長発議、重動三)

永年在職の議員藤井裕久君、柳澤伯夫君及び川崎二郎君に対し院議をもつて功労を表彰することとし表彰文は議長に一任するの件(議長発議、重動四)

本国会の会期を十二月十五日まで三十五日間延長するの件(議長発議、重動五)

本国会の会期を平成二十年一月十五日まで三十一日間延長するの件(議長発議、重動六)

憲法第五十九条第二項に基づき、テロ対策海上阻止活動に対する補給支援活動の実施に関する特別措置法案の本院議決案を議題とし、直ちに再議決すべしとの動議(大島理森君外百三名提出、重動七)

国家基本政策委員会、予算委員会及び懲罰委員会を除く内閣委員会外十三常任委員会並びに災害対策特別委員会外五特別委員会において各委員会から申出のあつた案件について閉会中審査するの件(議長発議、重動八)

決算目次

国有財産増減及び現在額総計算書並びに国有財産無償貸付状況総計算書目次

承諾を求めるの件目次

日本放送協会の財産目録、貸借対照表及び損益計算書目次

内閣提出法律案目次

承認を求めるの件目次

議員提出法律案目次

参議院議員提出法律案目次

重要動議目次

質問主意書目次

官報号外 参議院会議録 第十五号(一月九日付)

総務委員会議録 第十号

議院運営委員会議録 第二十二号(閉会中審査)

議院運営委員会図書館運営小委員会議録 第一号(閉会中審査)

議院運営委員会庶務小委員会議録 第二号(閉会中審査)

参議院内閣委員会議録 第八号

同 外交防衛委員会議録 第十八号

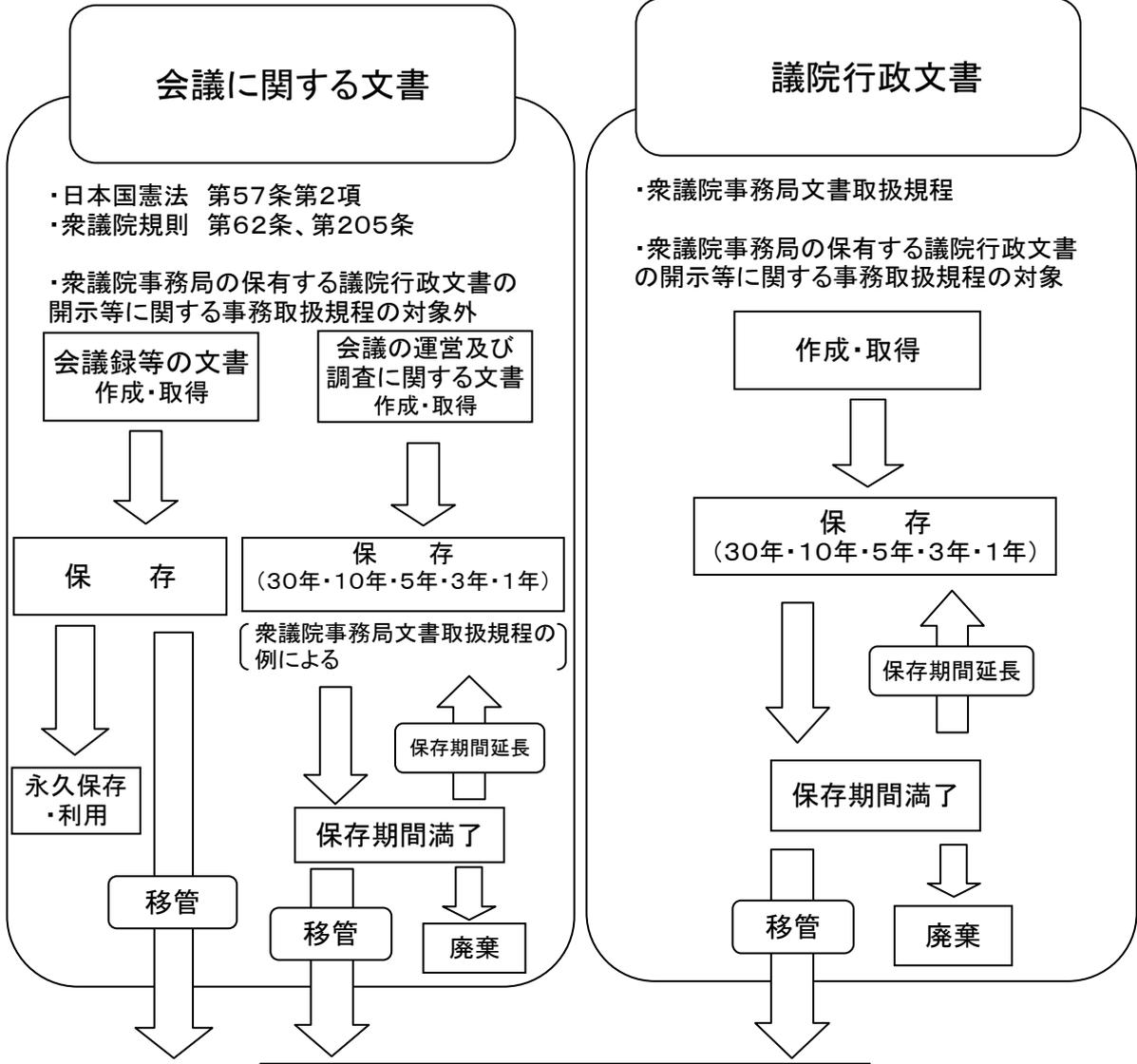
同 議院運営委員会(閉会後)会議録 第一号

○参考書配付 今二十三日次の参考書を各議員会館議員事務室に配付した。

第百六十八回国会(臨時会)通過議案要旨集(速報版)

調査局調査情報課

衆議院事務局



憲政記念館

